

「ごんぎつね」 定期テスト対策練習問題②

年	組	番	名前
---	---	---	----

「ごんぎつね」の中の次の部分を読んで問題に答えましょう。

十日ほどたって、ごんが弥助というお百姓のうちのうらを通りかかりますと、そこのいちじくの木のかげで、弥助の家内が、お歯黒をつけていました。かじ屋の新兵衛のうちのうらを通ると、新兵衛の家内が、かみをすいていました。ごんは、「ふふん、村に何かあるんだな。」と思いました。(ア) 「なんだろう、秋祭りかな。祭りなら、たいこや笛の音がしそうなものだ。それにだいいち、お宮にのぼりが立つはずだが。」

こんなことを考えながらやって来ますと、いつのまにか、表に赤い井戸のある兵十のうちの前へ来ました。その小さなこわれかけた家の中には、おおぜいの人が集まっていた。よそ行きの着物を着て、こしに手ぬぐいをさげたりした女たちが、表のかまどで火をたいています。大きななべの中では、何かがぐずぐずにえていました。

「ああ、そうしきだ。」と、ごんは思いました。「兵十のうちのだれが死んだんだろう。」お昼がすぎると、(イ) ごんは、村の墓地へ行って、六地蔵さんのかげにかくれていました。

(ウ) いいお天気で、遠く向こうには、お城の屋根がわらが光っています。



墓地には、ひがん花が、赤いきれのようにさき続いていました。と、村の方から、カーン、カーンと、かねが鳴ってきました。そうしきの出る合図です。

(ア)、白い着物を着たそうれつの者たちがやって来るのが、ちらちら見え始めました。話し声も近くなりました。

そうれつは、墓地へ入ってきました。人々が通ったあとには、ひがん花がふみ折られていました。

ごんは、のび上がって見ました。兵十が、白いかみしもを着けて、いはいをささげています。いつもは、赤いさつまいもみたいな元気のいい顔が、今日はなんだかしておれていました。

「ははん、死んだのは、兵十のおっかあだ。」ごんは、そう思いながら頭を引っこめました。

(エ) そのばん、ごんは、あなの中で考えました。「兵十のおっかあは、ところについて、うなぎが食べたいと言ったにちがいない。それで、兵十が、はりきりあみを持ち出したんだ。(イ)、わしがいたずらをして、うなぎを取ってきてしまった。(ウ)、兵十は、おっかあにうなぎを食べさせることができなかった。(エ)、おっかあは、死んじゃったにちがいない。ああ、うなぎが食べたい、うなぎが食べたいと思いながら死んだんだらう。ちょっ、あんないたずらをしなけりゃよかった。」



問1 線（ア）「なんだろう、秋祭りかな」とありますが、「ごん」はなぜ、秋祭りかどうかはっきりしないと思ったのですか。文章の中のことばを使って、2つ理由を答えましょう。

問2 兵十のうちで、そうしきの準備が行われているようすが書かれた部分を、文章の中から抜きだして初めの8字と終わりの8字を答えましょう。

【初めの8字】

【終わりの8字】

問3 線（イ）「ごんは、村の墓地へ行って」とありますが、ごんは何をたしかめるために墓地へ行ったのですか。「～ということ」とつながるように、文章の中のことばを使って答えましょう。



問4 線(ウ)「いいお天気で」とありますが、天気の良いさを表現しているのは次のうちどれですか。もっとも正しいものを選び○でかこみましょう。

ア：遠くのお城の屋根がわらが光っていること

イ：ひがん花が、赤いきれのようにさき続けていること

ウ：村の方からカーン、カーンとかねが鳴ってくること

エ：白い着物を着たそうれつの者たちがやって来ること

問5 兵十がどんな気持ちか読みとることができる、兵十の様子が書かれている一文を、文章の中から抜きだして、最初の5字と終わりの5字を答えましょう。

【最初の5字】

【終わりの5字】

問6 「とこにつく」の意味として正しいものを次の中から選び○でかこみましょう。

ア：お腹がすいて動けなくなる

イ：病気になって寝る

ウ：怪我をして寝る

エ：年をとって元気がなくなる



問7 線(エ)「そのばん、ごんは、あなの中で考えました」とありますが、考えた結果、ごんはどんなことを思いましたか。次の中から正しいものを選び○でかこみましょう。

- ア：兵十のおっかあは、うなぎが食べたいと兵十をせめたまま死んだのだ
- イ：自分がいたずらをしたせいで、兵十のおっかあは死んだのだ
- ウ：自分がいたずらをしなければ、兵十のおっかあはうなぎを食べられたのだ
- エ：うなぎを食べられていれば、兵十のおっかあは死ななかつたのだ

問8 いたずらをしたことを後悔している「ごん」の気持ちが表れている3文字のことばを文章の中からぬき出して答えましょう。



問9 (ア)～(エ)に入ることばを、それぞれ次の中から選びましょう。

- ①だから
- ②ところが
- ③やがて
- ④そのまま

【ア】

【イ】

【ウ】

【エ】



「ごんぎつね」

定期テスト対策練習問題②（解答）

- 問1
- ・たいこや笛の音がしないから
 - ・お宮にのぼりが立たないから
（お宮にのぼりが立っていないから）
- ※順番はどちらが先でも良い。
- 問2
- 【初めの8字】 その小さなこわれ
【終わりの8字】 にえていました。
- 問3
- 兵十のうちのだれが死んだのか（ということ）
- 【解説】 他にも、「兵十のうちのだれが死んだんだろう（ということ）」でも良い。
- 問4
- ア
- 【解説】 天気が良いので、お城の屋根がわらに太陽の光が反射して光っている。



問5 【最初の5字】 いつもは、赤いさ
【終わりの5字】 おれていました。

【解説】 抜きだす一文は、「いつもは、赤いさつまいも
みたいな元気のいい顔が、今日はなんだかおれてい
ました。」。おっかあが死んでしまっって、悲しくて元気の
ない兵十の気持ちを読みとることができる。

問6 イ

問7 ウ

問8 ちよっ

問9 【ア】 ③ 【イ】 ②
 【ウ】 ① 【エ】 ④

